



特定非営利活動法人
がん患者団体支援機構

Canps News Letter

NO. 13 2024年6月1日発行

第19回がん患者大集会の報告

理事長 浜中和子

2023年10月29日（日）に、ハイブリッドとYouTube配信で、第19回がん患者大集会を「ピアサポート活動のこれから」をテーマに講演会とシンポジウムを行いました



日時 2023年10月29日(日) 開場：12時半 開始：13時 終了：16時半

場所 東京医科歯科大学M&Dタワー2階 鈴木章夫記念講堂(東京都文京区湯島1-5-45)Youtube配信

開会式 挨拶 浜中和子（NPO法人がん患者団体支援機構 理事長）
武見敬三厚生労働省 大臣（代読 浜中和子理事長）
松本吉郎日本医師会 会長（代読 浜中和子理事長）

第1部：講演

「日本におけるピアサポートの現状」佐々木治一郎先生（北里大学医学部新世紀医療開発センター教授）
「素晴らしいピアサポーター達と共に歩む」坂下千瑞子先生（東京医科歯科大学 血液内科 特任助教）
「ピアサポーターの活動紹介など」山田陽子氏（NPO法人がん患者団体支援機構理事 事務局長）
「AYAがんをきっかけにキャリアチェンジ」古塚千紗氏（NPO法人がん患者団体支援機構 ピアサポーター）

第2部：シンポジウム：「ピアサポート活動のこれから」

コーディネーター：坂下千瑞子先生（東京医科歯科大学 血液内科 特任助教）
シンポジスト：佐々木治一郎先生（北里大学医学部新世紀医療開発センター教授）
山田陽子氏（NPO法人がん患者団体支援機構理事 事務局長）
西巻佳子氏（武蔵野赤十字病院 乳がん看護認定看護師）

第19回がん患者大集会を終えて

理事長 浜中和子

第19回がん患者大集会は「ピアサポート活動のこれから」をテーマに講演とシンポジウムを行いました。第一部では、佐々木先生に「日本のピアサポートの現状」について詳しくお話いただき、大変勉強になりました。坂下先生にはこれまでもピアサポーター養成講座やフォローアップ講習会で大変お世話になってきました。先生のがん体験者に対する大きな温かいお心に基づく指導で多くのピアサポーターが育成されました。

山田事務局長は当機構のピアサポーター育成とピアサポート活動の大黒柱です。これまでのピアサポート活動のまとめをお話していただきました。

古塚さんご自身の体験をもとにピアサポーターとして、さらに新しいキャリアを築いて活動されています。その思いが良く伝わり感動しました。

第二部のシンポジウムでは、これからのピアサポート活動に対して、今後どのように対応していくのか討論され、全国のがん患者さんがどこに住んでいても等しく、ピアサポートを中心とする支援が受けられるように、全国展開していく道筋が示唆されました。今日のシンポジウムが今後の活動の大きな力になるものと実感しました。今後も私たちはピアサポート活動やがん患者大集会等の活動を通して、がん患者さんと共に前進していきたいと思っています。最後に厚生労働省と日本医師会と患者・家族に対して、アピール文をまとめ要望致しました。第19回がん患者大集会が無事に終了できましたことは、ご協力いただきました全ての皆様のおかげと心より感謝申し上げます。



—第19回がん患者大集会 アピール文—

厚生労働省へ

- ①がん患者やその家族の悩みや不安を軽減するためにがん体験者による相談支援(ピアサポート)が重要と考えられます。しかし実際には周知率がまだ低く、広く一般市民へ周知できるように対応を要望します。
- ②地域格差を解消するために、全国の都道府県単位でピアサポーター養成事業に積極的に取り組むことを要望します。そのための全国共通のピアサポーター養成システムのモデル版の周知と地域に合った活用を希望します。
- ③がん拠点病院に設置されている「相談支援センター」と「がん患者サロン」においてピアサポーターの積極的活用を希望します。
- ④地域医療・拠点病院等のチーム医療の中にピアサポーターも加わり、がん患者支援の連携の輪の一端を担うことができるシステムづくりを希望します。
- ⑤ピアサポーターの質の保持のためのフォローアップ講習への運営支援をお願いします。
- ⑥コロナ禍等の困難な状況下においても、がん患者支援のピアサポート活動が中止されないような、方策に取り組む様、各地域へのご指導をお願いします。

日本医師会へ

- ①がん患者やその家族の悩みや不安を軽減するためにがん体験者による相談支援(ピアサポート)が重要と考えられます。しかし実際には周知率がまだ低く、ピアサポートの重要性を医療者へ周知できるように対応を要望します。
- ②地域格差を解消するために、全国の都道府県単位でピアサポーター養成事業に取り組むことを要望します。そのための医療者側の支援をお願いします。
- ③がん拠点病院に設置されている「相談支援センター」と「がん患者サロン」においてピアサポーターの活用と医療支援を希望します。
- ④地域医療・拠点病院等のチーム医療の中にピアサポーターも加わり、がん患者支援の連携の輪の一端を担うことができるシステムづくりを希望します。
- ⑤ピアサポーターの質の保持のためのフォローアップ講習への医療者としての支援をお願いします。
- ⑥コロナ禍等の困難な状況の中でも、がん患者支援のピアサポート活動が中止されないよう、医療者側のご支援をお願いします。

がん患者・家族の皆さんへ

日本では2人に1人ががんになり、年間約100万人の新がん患者が発生しています。がん患者と家族のみなさん、辛いのはあなただけではありません。ピアサポート活動をご存知ですか。がん拠点病院の相談支援センターでは、がん相談会やがん患者サロンが開催されています。そこでがん体験者によるピアサポートが受けられます。電話による相談も受けられます。そこでがん体験者によるピアサポートが受けられます。その中できっと新しい希望が見つけれられると思います。どうぞコロナにも負けず、がんにも負けず皆さんが健やかな毎日を過ごすことが出来ますように願っています。

団体会員紹介「中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会」

私どもは次の三点を基本的な活動目的として2004年に発足した非営利団体です。当会が2004年2月7日に発足し、翌年2005年には兵庫県尼崎市のクボタ旧神崎工場の周辺に住んでいたことで中皮腫を発症された患者さんたちの告発に端を発する「クボタショック」によって、2006年に石綿健康被害救済制度が成立する契機となりました。その後、大阪・泉南地域の被害者の皆さんが勝ち取ってくださった泉南アスベスト訴訟最高裁判決、建設労働によって被害を受けた皆さんが勝ち取ってくださった建設アスベスト訴訟最高裁判決などによって、不十分な部分がありながらも多くの被害者が救われてきました。私たちの活動の柱は以下の3つになります。

- ①患者さんやご家族の交流の場の提供
- ②補償・救済制度等の手続きや裁判の支援
- ③患者・家族の経済的・社会的な権利の確保と改善

現在、北海道支部から南九州支部まで、全国23の支部、700名ほどの患者さん、ご家族、ご遺族などの会員さんによって私たちの活動は支えられています。

代表的な病気である中皮腫は希少がんと言われ、確立した治療法もなく根治が難しい病気です。それでも患者さんどうしが励まし合いながら、お互いの体験を共有されています。患者さんを支えている家族の方々、支えてきたご遺族の方々も、友人知人には話せないことも会の仲間には心を分かち合って話すことができます。

アスベスト被害を受けたすべての患者と家族が公正かつ平等に救済・補償され、中皮腫をはじめとするアスベスト関連疾患の治療法が1日も早く確立されることを切に願いつつ、その実現に向けて活動をしていきます。

ピアサポート事業の紹介

がん患者・ご家族への相談支援事業を行っています

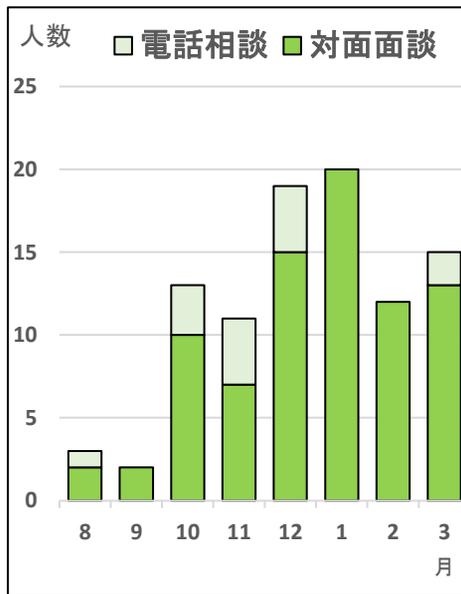
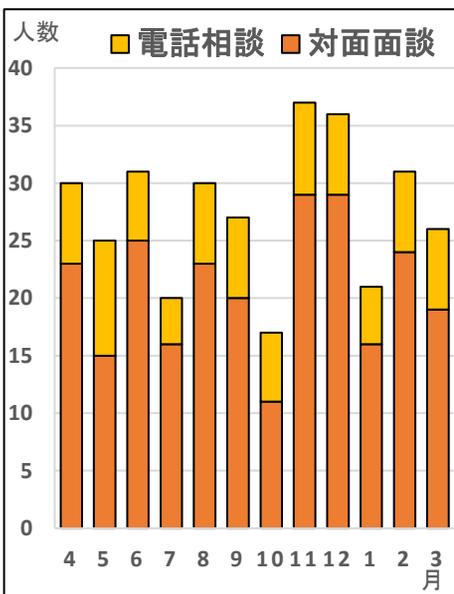
■がん体験者によるがん相談窓口のご案内（相談は無料です）

実施場所	開催日・曜日	時間	連絡先
●武蔵野赤十字病院 ・ピアサポート相談（面談・電話）	毎週 月・水曜日	11:00～15:30	電話:0422-32-3282 1番館1階 売店付近
●都立駒込病院 ・ピアサポート相談（面談・電話）	毎週 火・金曜日	10:00～13:00	電話:03-3823-2536 医療情報室「こまどり」
●世田谷区保健センター ・ピアサポート相談（電話）	毎月 第2・4木曜日	9:00～13:00	電話:03-6265-7562 どなたかが世田谷区民に限ります
●東京医科歯科大学病院 ・患者サロン（おしゃべりサロン） オンライン開催	毎月 第3火曜日	13:30～14:30	電話:03-5803-4008 病院HPより事前申込み
●横浜市立大学附属病院 ・患者サロン「はまかぜサロン」 ハイブリッド開催	毎月 第2金曜日	15:00～16:15	電話:045-787-2800 病院HPより事前申込み

武蔵野赤十字病院ピアサポート
相談件数（面談と電話相談）
2023年4月～2024年3月 合計331人

都立駒込病院ピアサポート
相談件数（面談と電話相談）
2023年8月～2024年3月 合計95人

東京医科歯科大学オンライン
「おしゃべりサロン」サロン便り
毎月発行 ホームページ掲載



東京医科歯科大学病院
がん患者さんとご家族のための
おしゃべりオンラインサロン
Zoom 使用

サロン便り
(2024年5月発行)

2024年4月16日(火)に「おしゃべりオンラインサロン」を開催しました。がん体験者8名(女性8名)が参加されました。ご家族や治療や検査などを相談しますが、そのときに感じたことを言葉に話し合えるのは、同じ経験をした者同士の花言葉のなごやかなのもかもしれません。お話し的气氛もよかったです。温かい雰囲気のみとさせていただきます。

「オンラインサロンのお約束」

- 個人の個人情報や治療情報は掲載していただきません。
- 参加者のプライバシーを尊重します。
- 特定のサービスや商品などを勧誘する行為、商品やサービスに関する宣伝活動はご遠慮ください。

開始前にはオンラインサロンのお約束を確認してから自己紹介をお願いします。ご一部ですが参加者の方の声を紹介させていただきます。

- 便利な入院グッズの紹介ができました。入院生活を快適に過ごす工夫があると思えました。
- これから受ける治療の副作用や気持ちの変化など、不安があったことを聞いてもらった。一人じゃないんだと実感できて、心強かったです。
- 治療が辛いと思うこともあるが、サロンのおしゃべりで楽になった。頑張るぞ、と思えました。
- 季節の花の話を聞いて、改めて自分も暮らしを大切にしたいんだな、と気づくことができました。
- 季節の花の話を聞いて、改めて自分も暮らしを大切にしたいんだな、と気づくことができました。

主催：特定非営利活動法人がん患者団体支援機構
〒154-0002 東京都目黒区下馬3-29-7
E-mail: info@canps.jp
URL: http://www.canps.jp

共催：東京医科歯科大学病院 がん先端治療部 がん相談支援センター

2024年度ピアサポーター養成講座 ※会場：東京医科歯科大学 講義室（予定）

日	時間	場所	内容
1日目 6月8日 (土)	10:00 - 16:40	対面 (会場※)	開講式 オリエンテーション 自己紹介 アイスブレイク 自己開示・体験共有 ピアサポートとは ピアサポートの実際 支援機構のピアサポート事業について
2日目 6月16日 (日)	10:00 - 16:40	オン ライン	がんの基礎知識・がん治療の概要 5大がんの基礎知識(乳がん 胃がん 肺がん)
3日目 6月22日 (土)	10:00 - 16:40	オン ライン	5大がんの基礎知識(大腸がん 肝・胆・膵がん) がん患者・家族のこころ 緩和ケア・在宅医療の基礎知識 コンプライアンス
4日目 6月23日 (日)	10:00 - 16:30	対面 (会場※)	グループワーク 閉講式 修了証授与

主催：特定非営利活動法人 がん患者団体支援機構

共催：東京医科歯科大学病院 がん先端治療部・東京医科歯科大学 次世代がん医療を担う多職種人材養成プラン

Canps Station【Youtube配信】

Canps Stationは2013年8月に始まりました。今年は11年目になりますが、この10年でがんの世界も周りの景色がすっかり変わり、今や沢山のがん患者団体がYouTube自主番組を持っています。だからこそ、当会らしさをアピールする番組とは？。。。皆さまからのアイデアを募集中で～す(^-^)

<制作>パーソナリティー：ムーラン・山田陽子
 撮影・配信：中野潤子 編集：深江 豊
 プロデューサー：特定非営利法人がん患者団体支援機構

Canpsstation



公開日	内容
第67回 2023年5月13日	宮本直治さん(当会理事・副理事長 がん患者グループゆずりは代表)をお迎えしてのトーク
第68回 2023年10月17日	加藤陽子さん(国立がん研究センター希少がんセンター看護師)をお迎えしてのトーク
第69回 2023年11月8日	第19回がん患者大集会(ハイブリッド)開会式
第70回 2023年11月8日	第19回がん患者大集会(ハイブリッド)第1部講演 講師:佐々木治一郎先生(北里大学医学部新世紀医療開発センター教授) 「日本におけるピアサポートの現状」
第71回 2023年11月8日	第19回がん患者大集会(ハイブリッド)第1部講演 講師:坂下千瑞子先生(東京医科歯科大学 血液内科 特任助教) 「素晴らしいピアサポーター達と共に歩む」
第72回 2023年11月8日	第19回がん患者大集会(ハイブリッド)第1部講演 講師:山田陽子氏(NPO法人がん患者団体支援機構理事・事務局長) 「ピアサポーターの活動紹介など」
第73回 2023年11月8日	第19回がん患者大集会(ハイブリッド)第1部講演 講師:古塚千紗氏(NPO法人がん患者団体支援機構 ピアサポーター) 「AYAがんをきっかけにキャリアチェンジ」
第74回 2023年11月8日	第19回がん患者大集会(ハイブリッド)第2部シンポジウム 「ピアサポート活動のこれから」 シンポジスト:第1部講師4名、西巻佳子氏(武蔵野赤十字病院乳がん看護認定看護師)
第75回 2023年11月8日	第19回がん患者大集会(ハイブリッド)閉会式
第76回 2024年3月4日	時枝龍彦さん(NPO法人がん患者団体支援機構会員)をお迎えしてのトーク

第20回「がん患者大集会」のお知らせ

日時：2024年11月17日（日）13：00～16：30

ハイブリッド開催 YouTube配信

場所：東京医科歯科大学 医学科：講義室1（3号館2階）東京都文京区湯島1-5-45

内容：検討中



特定非営利活動法人 **がん患者団体支援機構**



【東京事務局】〒154-0002 東京都世田谷区下馬5-28-7

TEL:03-5787-6411 FAX:03-5787-6420

【尾道事務局】〒722-0022 広島県尾道市栗原町5901-1 浜中皮ふ科クリニック内

TEL:0848-24-2413 FAX:0848-24-2423

E-mail: info@canps.jp

ホームページ: <https://canps.jp/>